EA897LC（ーダクト付きーダクトブロワー）取扱説明書

（アメリカ）

このたびは当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。ご使用前に際しましては取扱説明書をよくお読み頂きますようお願いいたします。

〈仕様〉
・電源…AC115V（250W),60Hz　・1/3HP
・エアー流量…23．8m^3／分　・7．5mダクト付
・サイズ…706（H）×200（W）×250（H）㎜
・重量…8．4kg
・エアー流量…ストレート22m^3／分
90°角1つ18m^3／分
90°角2つ18m^3／分

⚠ 安全注意事項

・この商品は換気のみの目的で作られています。液体や半個体、物質の輸送には使えません。爆発や可燃性の空気のある環境で使えません。事故や怪我を招くことになります。
・ブロワーは改造しないで下さい。当社の部品以外のものは使用しないで下さい。事故や怪我の原因になります。修理や整備は必ず、当社にご相談下さい。
・未成年は使用しないで下さい。使用時は子供や動物などが近くにいないかを確認して下さい。
・操作するときは健康な状態であること。飲酒や病気の時は操作しないで下さい。作業はかなり重労働なので、医療機関で時々検診を行って下さい。ブロワーは背負わないで下さい。
・直にブロワーの前に立たないで下さい。ブロワーのホイールから破片が飛んで、怪我することがあります。
・服は丈夫で体にぴったり合った動きやすいものを着て下さい。だぶだぶの服やアクセサリー等は絶対に身に付けないこと。コントロールできなくなります。脚を守るため長いズボンをはいて下さい。鉄の靴先の安全なブーツが特にお勧めです。テニスシューズやプロテクトがほとんどないような靴をはかないこと。
・頭上が危険な時必ずヘルメットを装置して頭を守って下さい。ブロワーから発生する音は聴覚に害を及ぼします。耳栓かイヤーマフを着用して下さい。聴覚を時々診断して下さい。
・使用前に外観から故障や弱っている部分がないかチェックして下さい。
・延長コードは規定より細いものは使わないで下さい。
・ブロワーは安全にアース接続して下さい。適切にアースできないと電気ショックや感電死を招くことになります。
・どこで作業するか、どのように作業するか確認して下さい。緊急事態の際にすばやくブロワーを停止する方法を確認して下さい。
・手近に仕事をしている時は完璧な注意を払って下さい。事故が起こらないようにして下さい。身心の変化に応じて仕事を中断して下さい。
・作業中にブロワーが移動しないように足部をしっかりと置いて下さい。こうすることによって、作業者のけがやブロワーダメージを防ぎます。
・ブロワーのモーターのコンデンサーが使えるようになっているか確認して下さい。モーターは通常の水平な位置に置いて下さい。ブロワーは適当に乾燥していて、清潔な場所で作業して下さい。連続的なエアーでモーターを冷却します。

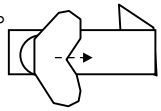
⚠警告

注 :エアー流量の割合は、強化ダクトの長さによって減少します。
強化ダクトを使用したエアー流量の割合は、7．6m以上のダクトを使用すると減少します。
エアー流量の割合はまた、ダクトの種類や周りの状況によっても変ります。

危険 :予期しない事故や感電の可能性を防ぐために、モーターを常に止めて、電源を抜いて下さい。
注 :この取扱説明書に表記されていないメンテナンスや修理はしないで下さい。

〈ブロワーキャニスターの取付方〉
1. キャニスターのラッチの留め具をブロワーの接続部の溝に真っ直ぐになるように置きます。
（キャニスターをブロワーに差し込む時はラッチを後ろにしておいて下さい）

2. 真っ直ぐに置いて、ブロワーの接続部にラッチを引っ掛けます。キャニスターと
ブロワーの接続部がきつく締まるまで、ラッチのハンドルを回します。
しっかりと接続できたら、ラッチハンドルを下に倒して平らにします。



◆使用方法
1. 電気ショック防止器（GFCI）（別売）
危険な状況の際、GFCIは回路から負荷へ電気を流さない安全装置です。GFCIはヒューズや
回路ブレーカーとは違います。電線の安全限度を超える電流が流れたとき、ヒューズや回路ブレーカ
が上がります。電線のオーバーヒートによる火事を防ぎます。
携帯できるGFCIの使用で操作による漏電から起こる電気ショックの危険から作業を守ります。

取り付け方法：適合しているアースのあるソケットにGFCIを差し込み、次にブロワーに差し込むと
自動で漏電から保護されます。

2. ブロワーの吸気口を風上に向けて作動させ、空気の流れを最大にしていきます。
3. 普通の排気（エアーブロー）作業をするには、ダクトをブロワーの吹出口に接続します。
4. 普通の吸引（エアー排出）作業をするには、ダクトをブロワーの吸気口に接続します。
ダクトは強化されている物を使用して下さい。ブロワーの吸引によって生じる真空力がダクトを
折り曲げるの妨げます。
5. ダクトはブロワーと使用するように工場で提供されています。
ダクトは折り畳めて、曲げやすく、強化されている物です。

⚠作業場所での注意

ブロワーだけではポータブルの換気装置の目的として使用するべきではありません。
作業者の安全、物的安全はブロワーの換気や断続的に繰り返されるテストと同時にガス探知テストを
行った後に確実になります。

⚠危険　マンホールや作業場所が作業者にとって安全かどうか確認して下さい。
ガス検知器で徹底的にテストし、ブロワーで少なくとも5分、最大の速度で換気するまで、
少しの間でもマンホールや作業場所に入らないで下さい。

2. マンホールや作業場所に設置する前にブロワーホースを少なくとも1分以上パージして下さい。
ブロワーの吸気口を一酸化炭素ガスやその他有害なガスから遠ざけておいて下さい。
作業する際、ダクトブロワーの吹出口先端の良い設置方法は、ケーブルラックその他支える物
で作業場所の壁の中間に吹出口先端を置きます。（壁の端まで直接空気がゆき渡るように）
こうする事によって、空気の通りが良くなり、作業場所の隅から危険なガスを効果的に除去します。

株式会社　エスコ
本社／〒550－0012　大阪市西区立売堀3－8－14
TEL(06)6532－6226　FAX(06)6541－0929